

# 建築物の浸水対策

## 事業概要

流域治水※の考え方に基づいた、建築物における浸水対策としては、ハザードマップなどから建築物への浸水リスクを知ることや、そのリスクを踏まえて建築物への浸水被害を防ぐ対策などがあります。その一部を紹介いたします。

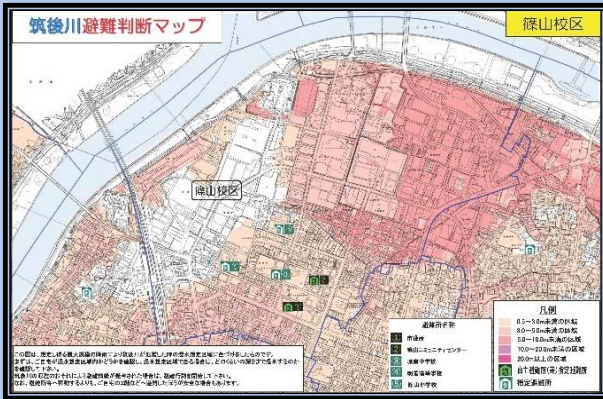


建築指導課HP

## 「建築物への浸水リスクを知る」

◎ハザードマップから、自分の敷地でどれくらい浸水する可能性があるかを知る

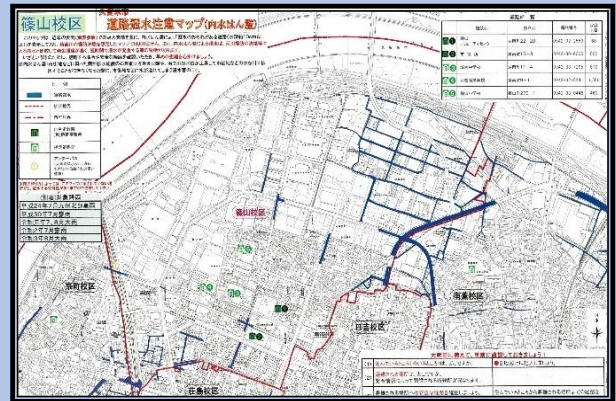
### ○避難判断マップ（浸水ハザードマップ）



市内の河川において、想定される最大規模の降雨が発生した場合の洪水浸水想定区域と水深を表示したマップ

【マップに関するお問合せ】  
総務部 防災対策課  
電話番号：0942-30-9074

### ○道路冠水注意マップ（内水はん濫）



近年の大雨時の冠水報告をもとに、内水はん濫で、冠水するおそれのある道路を表示したマップ

【マップに関するお問合せ】  
都市建設部 河川課  
電話番号：0942-30-9075

### ○その他のハザードマップ

- ・土砂災害ハザードマップ  
お問合せ：総務部 防災対策課
- ・有明海高潮浸水ハザードマップ  
お問合せ：総務部 防災対策課
- ・防災重点農業ため池ハザードマップ  
お問合せ：農政部 農村森林整備課

大雨や台風の際には、河川の氾濫や道路冠水だけでなく、土砂崩れや高潮による浸水、ため池の氾濫などのリスクもあります。あわせて確認しましょう。

## ハザードマップは 久留米市HPで確認！



紙面版



web版

**リスクを知った後は防ぐ対策を！ 裏面へ**

## ※流域治水ってどんなこと？

流域全体のあらゆる関係者が共同で行う水害対策です。行政だけでなく、個人の方1人1人の取り組みも重要です。詳しくは、「福岡県流域治水」で検索ください。

【このチラシに関するお問い合わせ】  
都市建設部建築指導課  
電話番号：0942-30-9089

## 「建築物への浸水被害を防ぐ」

### ○建物や土地を工事で浸水を防ぐ

- ・敷地を高くする  
(かさ上げ、盛土)
- ・建物の基礎を高くする  
(高床・ピロティ)
- ・敷地を塀で囲む



### ○簡易的な手段で浸水を防ぐ

- ・止水壁や土嚢、防水扉、防水板を有効な場所に設置する



### ○浸水後の修復を容易にする

- ・換気口やエアコンの室外機、給湯器などを想定水位より高い位置に設ける
- ・2階でも最低限の生活ができるよう便所やキッチンを設ける



### ○地表を流れる雨水を減らす

- ・雨水を貯めるタンクを雨樋に接続して設置する
- ・雨水が地下に浸透するための柵を設置する

**工夫しよう！  
水に負けない建物づくり**



## 浸水対策に活用可能な市の助成制度

### 住宅リフォーム助成事業 (防災力向上支援)

『個人の住宅』向けに、**止水板等の設置工事**に活用可能な助成制度です。

【制度に関するお問合せ】  
都市建設部 住宅政策課  
電話番号：0942-30-9139  
F A X : 0942-30-9743

助成制度のHP



### 中小企業止水板等設置 事業費補助金

『中小企業』向けに、**止水板等の設置工事**に活用可能な助成制度です。

【制度に関するお問合せ】  
商工観光労働部 商工政策課  
電話番号：0942-30-9133  
F A X : 0942-30-9707

助成制度のHP



### 雨水流出抑制施設設置 補助金

屋根に降った雨水を貯めるための**雨水貯留タンク**の設置に活用可能な助成制度です。

【制度に関するお問合せ】  
都市建設部 河川課  
電話番号：0942-30-9075  
F A X : 0942-30-9712

助成制度のHP

